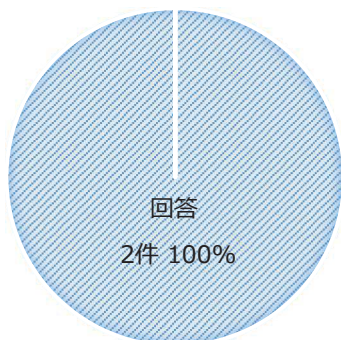


## 【11 認知症対応型通所介護事業所】

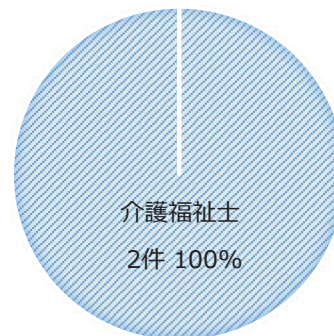
### 回答者について

#### ■ 調査数及び回答率



■ 回答 ■ 未回答

#### ■ 職種



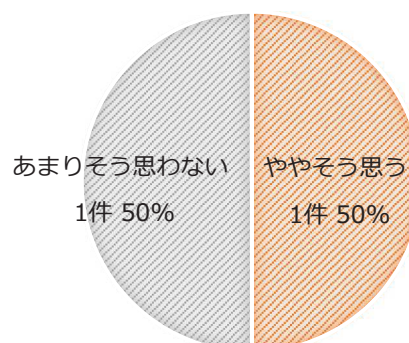
■ 介護福祉士

#### ■ ここ3年程度の多職種や他機関連携の図りやすさ

ここ3年程度の多職種や他機関連携が図りやすくなりましたかの問いに対し、「ややそう思う」が50%となっている。

理由としては、

- ・ コロナの出現でオンライン等の連携を利用しても滞る場面はあった。5類に変わった今でも上手く進まない時はある。と回答している。



■ そう思う ■ ややそう思う  
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

「あまりそう思わない」の理由としては、

- ・ コロナの影響。と回答している。

### 4つの場面について

#### ■ 「急変時の対応」の連携で感じている困難さと解決策

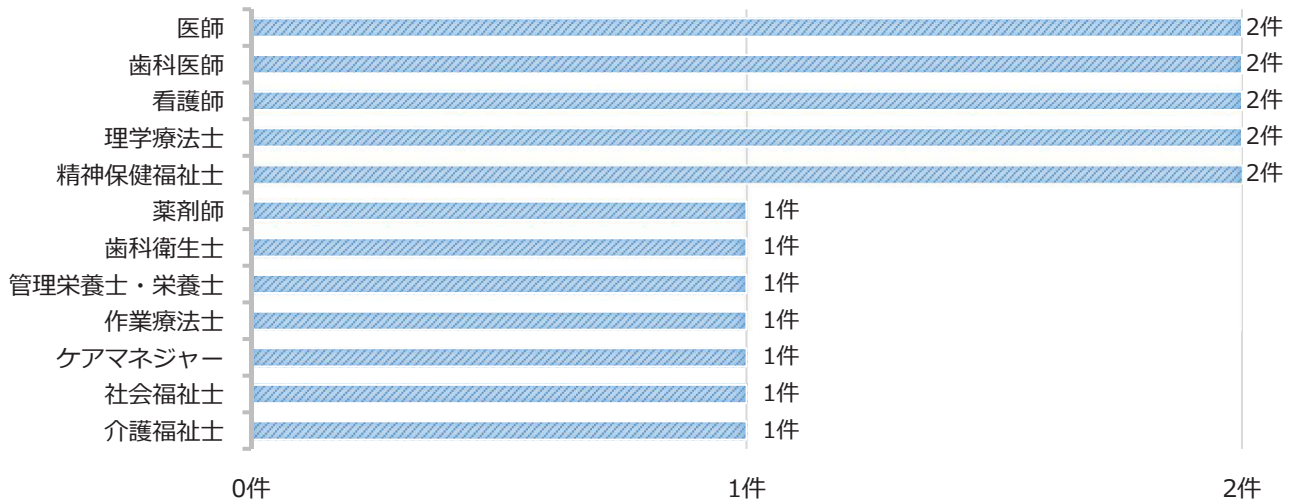
- ・ 夜間帯での対応が困難。連携室・病棟との情報共有の強化や退院カンファレンスの徹底。

#### ■ 「看取り」の連携で感じている困難さと解決策

- ・ 訪問看護との連携が困難。主治医と家族との情報共有の強化。適切な場面で、より多くの選択が提供出来るような関係づくりが必要。

■ 今後、より連携を深めていきたい職種

「医師」「歯科医師」「看護師」「理学療法士」「精神保健福祉士」が2件となっている。



※0件：「保健師」「言語聴覚士」「訪問介護員」

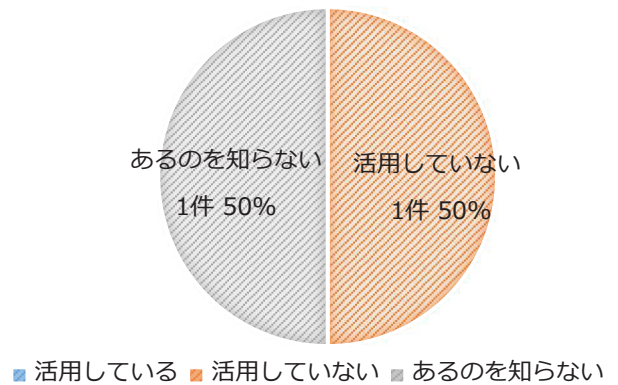
- ・ 医師, 歯科医師, 薬剤師, 看護師, 理学療法士, ケアマネジャー, 社会福祉士, 精神保健福祉士：より細かい情報が収集できる。
- ・ 医師, 歯科医師, 看護師, 歯科衛生士, 管理栄養士・栄養士, 理学療法士, 作業療法士, 介護福祉士, 精神保健福祉士：認知症の方が対象のため、出来るだけ多くの職種との連携が必要。

人吉球磨在宅医療介護連携推進事業のホームページ「だんだんなぁネット」について

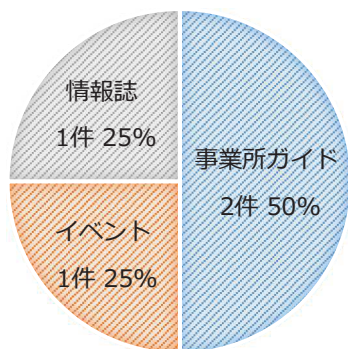
■「だんだんなぁネット」の活用状況

だんだんなぁネットが「活用していない」「あるのを知らない」が100%と認知症対応型通所介護事業所では全く活用されていないことが分かった。

活用していない理由としては、「更新がされていない」と回答している。



■ 今後活用したいと思うページ



- 事業所ガイド
- イベント
- 情報誌
- お問い合わせ
- 活用したいと思わない

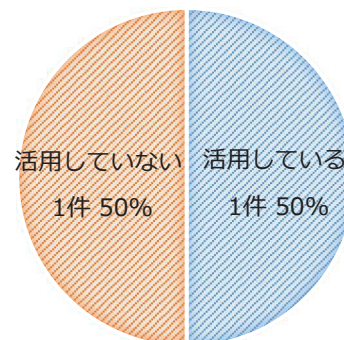
■ 載せてほしい情報

- ・ 他職種紹介、各事業所の仕組みや取組状況の紹介を載せることで患者や家族の選択の範囲が広がる。

医療と介護の情報共有シートについて

■ 「医療と介護の情報共有シート」の活用状況

医療と介護の情報共有シートを「活用している」が50%、「活用していない」が50%と認知症対応型通所介護事業所では半数が活用していることが分かった。



■ シートを活用して良かった点

- ・ 個人情報を確認する際に分かりやすい。

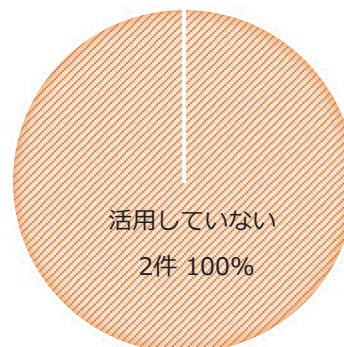
■ シートを活用していない理由

- ・ だんだんネットを知らなかった。

医療と介護の連絡シートについて

■ 「医療と介護の連絡シート」の活用状況

医療と介護の連絡シートを「活用していない」が100%と認知症対応型通所介護事業所では全く活用していないことが分かった。



■ シートを活用していない理由

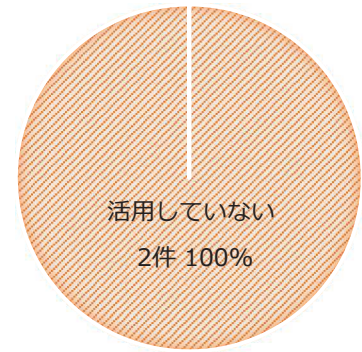
- ・ 知らなかった。
- ・ やりとりがない。

- 活用している
- 活用していない

## くまもとメディカルネットワークについて

### ■くまもとメディカルネットワークの活用状況

くまもとメディカルネットワークを「活用していない」が100%と認知症対応型通所介護事業所では全く活用していないことが分かった。



■ 活用している ■ 活用していない

### ■くまもとメディカルネットワークを活用していない理由

- ・ 加入していない。

## その他について

### ■後継者不足や人材不足に対する取り組みなど

- ・ 職員が働きやすい環境整備。

### ■医療と介護の連携について、日頃感じていることなど

- ・ 医療と介護は別という意識がある病院があるため、まずその意識を変えてもらいたい。